

# 南アルプス市立甲西中学校 部活動の方針

部活動は、学校教育活動の一環として行われ、目的意識をもって仲間と切磋琢磨し、励まし合い、体力や技能の向上を図るとともに、協力し合うことの大切さを学び、また、公正さや規律を尊ぶ態度を身に付ける貴重な場であると考えます。さらに、他学年との活動を通して社会性や公共性を身につけるなど、生徒が社会的自立を目指して、心身ともに健やかに成長していく有意義な活動であると考えます。

そこで、本校では「甲西中学校部活動の方針」を次のとおり定めます。

## 1 部活動の指導方針について

- ①顧問は、担当部活動の特性を踏まえた合理的でかつ効率的・効果的な活動を実施し、生徒の目標が達成できるように留意する。
- ②顧問は、部活動の指導において、生徒の安全・安心の確保を徹底する。
- ③顧問は、指導計画を明確にし、事前に生徒・保護者に伝えるものとする。

## 2 部活動における休養日等の設定について

- ①学期中は、週当たり2日以上以上の休養日を設ける。原則として平日に少なくとも1日、土曜日及び日曜日に少なくとも1日を休養日とする。  
ただし、大会参加等のため土曜日、日曜日ともに活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。(大会後の平日が望ましい)
- ②「きずなの日」は休養日とする。また、生徒の学習時間が確保できるよう、定期試験等の前には一定期間(原則として中間テスト前3日間、期末テスト前5日間)部活動休養日を設ける。
- ③長期休業中は、学期中の休養日の設定に準じた扱いを行う。また、生徒が十分な休養をとることができるとともに、部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間を設ける。(原則、学校閉庁日に部活動は行わない)
- ④活動時間については、国・県のガイドライン及び「南アルプス市における部活動の方針」に基づき、生徒にとって過重な負担にならないようにする。

## 3 その他

- ①保護者会主催の活動については、事前に顧問と保護者会長が協議し、生徒及び保護者に周知するものとする。